

サマータイムの終わり



Parisの夏。これからは夏時間はどうなる？ モンマルトルの丘にて

今回はサマータイムについてのお話です。今年がヨーロッパ最後のサマータイムになるかもしれないのはご存じですか？ 3月28日に午前1時(UTC※1)から午前2時(UTC)に進めたものを10月31日に1時間戻して終了となる予定です。サマータイムは Daylight Saving Time と呼ばれ、太陽の出ている明るい時間を経済的に有効活用するもの。10月までの間にそれぞれの国が夏時間を選ぶか、冬時間を選ぶかで混乱が予想されていますね。(コロナ禍で延期になることもあります)

腕時計は時間を守るという意味合いのもと、ファッションだけでなく社会人の必需品としても愛されています。個人的には文字盤があつて手動で時間を合わせるものが素敵だと思っていますが、ヨーロッパの国々がそれぞれ夏時間、冬時間を選ぶとなると、時差はさらに旅行者にとって複雑で分かりづらいものとなり、飛行機や列車に乗り遅れるようなことも頻発しそうです。そうなるに携帯と連動した Apple Watch のように、国境を超えた段階で自動的に時間が調整される機能のあるものが常に正確な時間を確認でき、便利です。ファッションよりも機能重視が優先されそうです。

さて、アメリカですが、こちらは来年以降も変わらずサマータイムがあります。今年は11月7日に冬時間に戻り(フォールバック)、NY※2などの東海岸と日本との時差は13時間から14時間に開きます。ただし同じアメリカでも年間を通して日照時間に変化がない地域では、もともサマータイムがありません。

Mina

Mina Nagakubo Presents

Minaと皆で “omotenashi” マナー生活!

第86回



ながくぼ みな
長久保 美奈

(有)ミナ・コーポレーション
代表取締役
& マナーコンサルタント

Profile

東北学院大学英文科卒。(株)JAL国際線で世界21カ国を乗務後、米ワシントンDCに居住。大使館関連のサークル等で国際基準のマナーを学ぶ。日本帰国後に仙台で起業し独自の視点でファーストクラスの接客術、マナーリングを確立。日本では法人企業、医療機関、大学等で年間300を超える講演や研修の講師としてトップレベルの接客を指導。Mrs.Global.Earth2021 本部マナー・ディレクター、東北エリア統括。仙台市在住。 [ホームページ www.mina-corp.com](http://www.mina-corp.com)



右/ NY グランドセントラル駅の時計。待ち合わせ場所が時計の前だと安心
左/ NY メトロポリタン MUSEUM のエジプト館にて。1日が12時間×2の考え方はここから

※1 UTC: 協定世界時。GMT (グリニッジ標準時) に代わり、現在世界の基準となっている時刻です。

※2 NY は EST (東部標準時) に属し、世界協定時刻から-5 (夏時間は-4) の時差帯です。ちなみに日本は+9。NY より14 (または13) 時間早く夜が明けます。